

産業厚生建設委員会会議録（令和4年2月24日）

出席委員 大浦委員長 青山副委員長 吉森委員 高川委員 原委員 岩城委員  
古沢委員

欠席委員 なし

説明のため出席した者 水野市長 岩城建設部長 北島建設課長

職務のため出席した事務局職員 藤名局長 中田係長

午後1時22分開会

**大浦委員長** 令和4年第2回滑川市議会臨時会産業厚生建設委員会に付託された案件を審査するため、本日の委員会を開催いたします。

議事日程は、お手元に配付したとおりです。

日程第1、会議録署名委員の指名をいたします。

原明委員、岩城晶巳委員、お願いいたします。

日程第2、付託案件の審査に入ります。

議案第3号 地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて 専決第3号 令和3年度滑川市一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

議案第3号 地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて 専決第3号 令和3年度滑川市一般会計補正予算（第8号）については、全体委員会で説明を受けておりますが、当局から追加して説明があればお願いいたします。

**北島建設課長** それでは、お手元の資料をお願いいたします。

令和3年度除雪費に係る補正予算の専決資料でございます。

令和4年1月4日付で専決を受けた6,000万を足しまして9,283万5,000円でずっと実施しておりましたところ、1月、2月に雪が降ったことにより除雪費が不足となったことで、今回の補正予算5,000万円を追加して事業を実施させていただいております。

前回の専決のときには全体で21回という形で出動を見込んでおりましたが、2月の実績を踏まえまして、これまでに既に9回見ておまして、3月の分も踏まえまして29回除雪に出ると見込みまして5,000万円の専決をしたものでございます。

私からは以上でございます。

**大浦委員長** それでは質疑に入ります。

質疑のある委員は、挙手の上、発言を願います。

**古沢委員** 専決はやむを得ないと思うんですが、ちなみに、昨年も雪が多かった。今年も頻繁にという感じなんですけど、昨年の実績はどれだけでしたか。私、裏づけがなかったの、申し訳ない。分かりますか。

**北島建設課長** 昨年度の実績は1億8,200万でございました。

**古沢委員** これはここで聞くのが適切なのかどうかよく分からないんですけど、今回の場合の補正も、財源とすれば普通交付税を充てるわけですけども、滑川市にとっても大事なこの普通交付税を、災害というか、それに使わざるを得ないということになっているわけですけど、この後、雪対策というか除雪対策に関わって、年度末に向けての、いわゆる特別交付税というものは、こういうあれに見込めるものと私は理解しているんですけど、これは財政課でないと分からんか。

**岩城建設部長** 昨年1億8,000万余りのときは、当然、特別交付税等も充てさせていただいております。今年度の実施につきましては、今のところ特に特別交付税ということは聞いておりませんが、今後、財政のほうとも打合せをしながら、何とか有利な財源確保には努めていきたいと考えております。

**古沢委員** ぜひそうしてほしいと思うんですね。この間からの報道では、日本海側各地でかなりの、特に北海道ではかなりの雪害対策が必要な状況だと思うんですけども、さっきも言ったように、市の財政にとって普通交付税というのは大事な財源の一つなので、これはしかるべきルートを通じて特別交付税の交付を国に働きかけてもらわなきゃならないと。一般的な事業に使えるものを、やむを得ずこの除雪対策に1億8,000万という大きな金額を使わざるを得ないということになるわけなので、十分皆さん分かっておられると思うんですけど、ぜひ働きかけてもらいたいと思います。

以上。

**大浦委員長** ほかに。

ちょっと確認なんですけど、自分も今回いろいろ車で走っていて、雪捨場も見に行ったりしていたんですけど、結局、降雪量じゃなくて、出勤回数でこの除雪費の予算って決まってくるのが比重が高いんじゃないかなと思って。だから、本当は市民の皆さんからすれば、昨年のように雪害に近い雪の量であればお金がかかるというイメージを持っている方がいらっしゃるかもしれないんですけど、本当は降雪量じゃなくて、結局は、毎日降れば、雪害と言われるような時期よりも予算ってかかってくるものなんですか。

私の認識が違うんですか。

**北島建設課長** 降雪の仕方にもよると思うんです。例えば、20センチ降っても2日間降らずに解けてしまえば、雪をよけるところがあるので普通に出られると。だけど、全く解けずに路肩に残っていると、横へやる場合も、要するに同じことをやるにしても時間がかかるとなれば、当然除雪費は上がってくるので、必ずしも量だけではなくて、気温だとか、続く回数だとか、いろんな要素が関わってくると思うので、量だけではないし、降り方にも関わってくるので、なかなか想定しづらい。ニーズと合致してこないところがあるのかなとは思っています。だから、たくさん降ったからお金がかかります、量的に降ったからたくさんだとかということではないと思うので、なかなか一概に決められないのかなとは思っております。

**大浦委員長** 私も結局そう思って。どか雪じゃなければ、今度逆に雪置場に運搬される何と言えばいいのか分かりませんが、そういうのももしかしたら定期的にかかってこなくなるんじゃないかなと思ったりもするんですけど、そういったことも考えられるんですか。

**北島建設課長** やはり交差点とかの処理をして路肩、交差点の角にためていたりして視距が取れないとかといった場合は排雪をしたりする場合もあって、多かった場合はそういった作業にも出ていただくことになるので、費用はかかってくることになってくるとは思っています。

**大浦委員長** なので、今回の専決された予算についても一概的なものであって、トータルのこれまでの平均を取った何にでも対応できるものという積算の仕方をされたということによろしいですか。

**北島建設課長** 現在の状況、過去の状況も踏まえた上で、今後の予定が確立できるような予算を専決させていただいております。

**大浦委員長** ありがとうございます。

ほかにありますか。

(質疑する者なし)

**大浦委員長** では、質疑を終結いたします。

続いて討論に入ります。

討論をご希望される委員は、挙手の上、お願いいたします。

(討論する者なし)

**大浦委員長** 討論を終結します。

それでは、これより挙手により採決を行います。

議案第3号 地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて

専決第3号 令和3年度滑川市一般会計補正予算（第8号）

賛成委員の挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

**大浦委員長** 賛成全員。よって、議案第3号については、原案どおり承認すべきと決定いたしました。

午後1時31分議決

**大浦委員長** 以上で、委員会に付託された案件の審査は終わりました。

委員の方に申し上げます。

本来であればその他事項ということではありますが、今回は臨時会ということですので、次回の委員会協議会等にてお願いいたします。

それでは、これにて産業厚生建設委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午後1時32分閉会